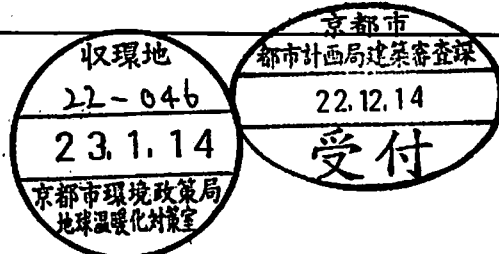


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	平成22年12月14日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 学校法人同志社 理事長 野本真世 電話 075-251-3170

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	同志社大学今出川北キャンパス新棟(仮称)		
特定建築物の所在地	京都市上京区今出川通烏丸東入相国寺門前町647番地20		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名			
設計者の住所			
工事種別	☒ 新築		
予 定 年 月 日	工事着工予定年月日	平成23年 5月 31日	
	工事完了予定年月日	平成24年 10月 31日	
構 造	R C 造	階 数	地 上 3 階 地 下 1 階
敷 地 面 積	7746.77平方メートル	高 さ	12 メートル
建 築 面 積	3784.77平方メートル	床 面 積	16504.37平方メートル (平方メートル)
用 途 別 床 面 積	住 宅		
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等	16504.37㎡	
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
工 場 等			
温 室 効 果 ガ ス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 外壁側断熱: 硬質ウレタンフォーム t=30 押込 屋根側断熱: 硬質ウレタンフォーム保温板 t=60 及び ポリスチレン保温板 t=60 床(ビーム側)断熱: 硬質ウレタンフォーム保温板 t=60		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) ペアガラスを利用		
☒ 自然エネルギーの直接利用	(概 要) 光熱を利用		



☒ 自然エネルギーの変換利用	(概 要) 太陽光発電システムの導入
☒ エコマテリアルの利用	(概 要) リサイクル材使用材料を採用 エコマーク取得材料の採用
☒ 緑化	(概 要) 屋上緑化、壁面緑化を実施
☒ 雨水利用	(概 要) 雨水の植栽灌水利用を実施
☒ オゾン層保護	(概 要) ODP=0かつGWPが低い断熱材を使用
☒ 長寿命化	(概 要) 躯体のコンクリート強度 $F_c=30\text{N}/\text{mm}^2$ 、配筋厚法定+10mmを実施 仕上材、設備機器、スリッパ給水管、配管及び植栽等、長寿命化を考慮した材料の採用
☐ その他	(概 要) ・高効率照明器具の使用 ・人感センサー、昼光センサーによる照明制御 ・オール電化空調の採用
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について	

注1 該当する口に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。